
日付：2003 年 7 月 15 日

提出元：サブリーダー 松本

題名： JJ-100.01 第 2 版目次案

6 月 12 日の DSL 専門委員会において、JJ-100.01 の改訂に際しては、2002 年 8 月 29 日版ドラフトを基に編集を行うことが合意された。また、前回の当 SWG 会合においては、SMS-1-17 において 2002 年 8 月 29 日版ドラフトから変更を加えた改定案が寄書として提出されている。

編集作業を開始するに当たり、本資料では JJ-100.01 第 2 版の目次を提案する。

1. 範囲
2. 用語の定義、略語
 - 2.1. 定義
 - 2.2. 略語
 - 2.3. 参照
3. 標準の目的
4. 参照モデル
5. スペクトル管理手法の概要
 - 5.1. 伝送システムのクラス分け
 - 5.2. スペクトル適合性の確認手法
 - 5.2.1. 信号電力の制限による方法
 - 5.2.2. 適合性の計算による方法
 - 5.3. 新方式検討手順
 - 5.4. 線路長の定義
6. クラス A 及びクラス A' の伝送システム
 - 6.1. ISDN (G.961 APPENDIX III、JT-G961)
 - 6.1.1. 総送信電力
 - 6.1.2. 送信電力スペクトル密度
 - 6.1.3. 縦出力電圧
 - 6.1.4. 不平衡減衰量
 - 6.1.5. 時間領域波形

6.2. FDM-ADSL (G.992.1, G.992.2, JT-G992.1, JT-G992.2)

6.2.1. 総送信電力

6.2.2. 送信電力スペクトル密度

6.2.3. 不平衡減衰量

6.3 以降に新しいクラス A、A'のシステムを追加

7. 新システムとクラス A の伝送方式とのスペクトル適合性判断基準

7.1. 目的

7.2. クラス A 伝送方式

7.3 クラス A'伝送方式

7.34. スペクトル適合性の判断基準

7.34.1. 伝送性能基準値 (クラス A システムへの干渉許容限界)

7.34.2. 限界線路長

7.34.3. ケーブル内収容条件

7.45. クラス A 及びクラス A'に属する各システムの伝送性能基準値算出根拠

A. 新システムからクラス A 及びクラス A'伝送システムへの干渉の評価

A.1. 評価の目的・適用範囲

A.2. 解析方法

A.2.1. S/N 比、伝送速度計算方法

A.2.2. ノイズの計算方法

A.2.3. 一般的なパラメータの値

A.3. 線路伝達特性

A.4. ISDN への影響

A.4.1. SNR 計算方法

A.5. ADSL への影響

A.5.1. G.992.1/G.992.2 Annex A への影響

A.5.2. G.992.1/G.992.2 Annex C への影響

A.6 以降に、新しいクラス A、A'への影響の計算方法を追加

B. メタリック線路特性 (多重漏話減衰量の算出法)

B.1. 序

B.2. 前提

B.3. 算出法

B.4. 多重漏話減衰量設計値

C. 参考文献

~~D. <補遺> 解説~~

~~D.1. 目的~~

- D.2.——標準化の背景
- D.3.——スペクトル管理の前提条件
- D.4.——スペクトル管理標準の概要
 - D.4.1.——現在の対象方式
 - D.4.2.——クラスの定義
 - D.4.3.——伝送性能基準値(クラスAのスペクトル適合性)
 - D.4.4.——限界線路長(クラスCのスペクトル適合性)
 - D.4.5.——新しい伝送方式のスペクトル適合性確認

ED. スペクトル適合性確認を実施したシステム

- ED.1.** スペクトル適合性確認システム一覧
- ED.2.** SDSL、SHDSL(G.991.2)
 - ED.2.1.** SDSL 送信電力
 - ED.2.2.** SHDSL (G.991.2)送信電力
 - ED.2.3.** スペクトル適合性及びクラス
- ED.3.** SDSL
 - ED.3.1.** 送信電力
 - ED.3.2.** スペクトル適合性及びクラス

D.4 以降に適合性確認済みシステムを追加(クラス A、A'のシステムを除く)

- ~~E.4.——既存メタリック専用線等
 - ~~E.4.1.——信号送出仕様~~
 - ~~E.4.2.——スペクトル適合性及びクラス~~~~
- ~~E.5.——ADSL (C.XDD、C.XOL)
 - ~~E.5.1.——定義~~
 - ~~E.5.2.——送信電力~~
 - ~~E.5.3.——スペクトル適合性及びクラス~~~~
- ~~E.6.——ADSL (FBMSOL)
 - ~~E.6.1.——送信電力~~
 - ~~E.6.2.——スペクトル適合性及びクラス~~~~
- ~~E.7.——REACHDSL
 - ~~E.7.1.——送信電力~~
 - ~~E.7.2.——スペクトル適合性及びクラス~~~~
- ~~E.8.——CAP ADSL (ANSI TR-59, FDM)
 - ~~E.8.1.——送信電力~~
 - ~~E.8.2.——スペクトル適合性及びクラス~~~~